



9. トランプ手品の仕組みを考えよう

四天王寺東高等学校・中学校 自然科学部

動画リンク <http://www.pesj-bkk.jp/OSF/om.php?v=yQN9phKwGn>

1. 子どもたちへのメッセージ

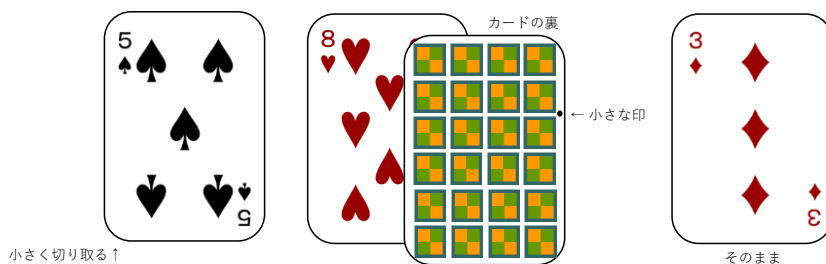
トランプのカードを少しだけ加工（工作）して、簡単な手品を体験します。一見すると不思議な現象ですが、工作を通じて現象が起こる理由を考えます。

2. よういするもの

トランプ、はさみ、サインペン

3. やりかた

トランプを3枚用意し、1枚目には、はさみでカードの角の1ヶ所を小さく切り取ります。2枚目には、裏の模様に分れるように、サインペンで小さく点を書き入れます。3枚目のカードには何も加工しません。どのカードにどの加工をしたかを覚えておきます。



- ① 3枚のカード(表)を相手に見せます。
- ② 相手に好きなカードを1枚選んでもらい、裏向きにして置いてもらいます。
- ③ カードの加工を見て、相手が選んだカードを当てます。

4. わかること

手品には必ず「仕掛け」があります。トランプのカード裏面の複雑な模様に分れるように1つの小さな印を付けたり、一部を小さく切り取ったりすることで、透視の手品が簡単にできます。ポイントは、自分だけには分かるが、相手には分からないようにすることです。また、話し方や見せ方をさらに工夫することで、手品の楽しみが広がります。

5. 気をつけよう

はさみを使う際には、けがのないように十分注意してください。

6. 問い合わせ先

四天王寺東高等学校・中学校 吉田 正

TEL : 072-937-2855 t-yoshida@shitennojigakuen.ed.jp

7. 参考になる資料

「子どもにウケる科学手品 77」後藤 道夫 著 (ブルーバックス 1998年)